明科いいまち通信

明科いいまちつくろうかい！編集・発行

回覧

No. 45

安曇野市明科中川手６８２４番地１

明科支所：62-3001　　明科公民館：62-4605

平成３０年１月１８日 発行

今月の明科の事業所・団体紹介

今回は　安曇野市社会福祉協議会　明科支所　です

安曇野市社会福祉協議会は、「支えあい誰もが安心して暮らせる福祉のまち　安曇野」を基本理念とし、地域福祉の母体となる「地区社協・支部社協の組織支援と地域の支え合い（互助）活動の支援」や「ボランティア・市民活動の支援」に地域住民の皆さまと共に取り組んでいます。

社協明科支所は“明科総合福祉センターあいりす”の中にあり、地域の拠点として様々な事業を展開しています。社協では一年を通し地域の皆さまの困りごと・相談を受け付けています。一人一人の声を大事に受け止め、専門機関や地域の皆さまの力をお借りしながら一人の課題を地域の課題として共有・解決に向け、いつまでも住み慣れた地域で暮らせる“地域づくり”を推進しています。

しかし、地域づくりは社協だけでできるものではありません。

そこで皆さまにご協力いただきたいことが二つあります。

〇一つ目は毎年隣組長さまに“安曇野市社協福祉員”をお願いし、隣近所の「さりげない見守り・声掛け・つなぎ役」を担っていただいています。その取り組みを近所付合いの延長として地域の皆さまにも行っていただきたいと思います。

〇二つ目は、いつまでも元気に暮らすためには、お話をしたり体を動かすことが大切なことと考え、各地区で地区社協を中心としたふれあい・いきいきサロンを開催しています。そのサロンにぜひご参加いただき、住み慣れた地域でいつまでも過ごしていただきたいと思います。

最後にあいりすを身近なものに感じ気軽に足を運べる場所、誰もが役割を持って活動していることを伝え感じる機会として毎年「明科福祉まつり」を開催しています。今年度は悪天候にも関わらず、多くの方に来場していただきました。

他にも明科の特徴的な事業として、明科地域の多くの企業にご賛同いただき認知症サポーター養成講座を開催しています。

認知症の方も住み慣れた地域で暮らすためには地域全体で見守る活動が大切だといわれ、その見守り活動を多くの皆さまに担っていただいています。また、防災意識が高く、自主防災組織と連携を図っての防災訓練や災害時住民支えあいマップの作成更新が行われています。マップに関しては、毎年研修会を開催し作成過程の中で地域の生活課題を見つけ、お互いに助け合う地域づくりにつながるよう努めています。

明科支所で行われた「明科福祉まつり」の模様

毎年住民の皆さまからご理解ご協力いただいています「社協会費」「赤い羽根共同募金」は、地域福祉事業や地区への支援推進のために使わせていただいています。今後も安曇野市社協は地域の皆さまと一緒に“支え合い誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり”を行っていきます。

明科公民館からのお知らせ 明

あかしなこうみんかん

3月 March — Akashina — 1月 January

今回はLINE風になってます。

左右と交互に読んでくださいね!!

ねぇねぇ、今年もやるんだってー!!

なになにー？

あやめ杯ワンバウンドマッチだよー

ええーっ！？

詳しくは↗を参照してね。ご応募まってまーす！

そうなんだ、待ってまーす!!

あ、それとー…

今度は何ー？

1月と2月のいいまちサロンの予定も→なので見てください。

3月3日の「ひな祭り」の日にはコンサートもあるそうですよ!!

へー、大勢来てくれるといいネー

最後になりましたがー!!

もう一個お知らせー？

皆様、今年もどうぞよろしくお願いいたします。
m(_ _)m

そう言えば新年だったね!!
今年もよろしくねー♪
v(^o^)v

ではではー

バイバイ!!

あやめ杯ワンバウンドマッチ

ONEBOUNDMATCH

参加チーム募集!!

- ○日　　時　平成30年2月25日(日)
- ○種　　目　ワンバウンドふらば～るバレーボール
- ○場　　所　明科体育館
- ○出場資格　中学生以上の年齢の人で構成されたチーム
- ○参 加 料　無　料
- ○締　　切　平成30年2月16日(金)
- ○お問合せ　明科公民館　☎　62-4605　まで

いいまちサロンのお知らせ

1月

明科の魅力再発見講座
～お舟祭りにみる明科の魅力～

お舟を曳航し、舟同士をぶつけあう勇壮なお舟祭り。なぜ山国とお舟が関係あるのか、その不思議に触れ、穂高神社や明科で行われる祭りの起源や概要について学びます。

- ・日　時　平成30年1月30日(火) 午前10時～
- ・会　場　明科公民館　講堂
- ・講　師　逸見　大悟　さん (安曇野市文化課職員)
- ・お茶代　300円
- ・申　込　不要・直接お越しください

2月

明科公民館自然探索講座
～自然からまなぶ～

北アルプスや安曇野市の美しい自然を映像で見ながら、人間と自然の共存、環境保護、アウトドアの楽しみ方などについて学びます。

- ・日　時　平成30年2月27日(火) 午前10時～
- ・会　場　明科公民館　講堂
- ・講　師　赤沼　健至　さん (燕山荘オーナー)
- ・お茶代　300円
- ・申　込　不要・直接お越しください

明科公民館 ひまなつりコンサート

早春のひと時、ピアノとヴァイオリンの演奏で過ごしてみませんか？

- ●日　時　平成30年3月3日(土)　13時30～
- ●会　場　明科公民館　講堂
- ●出演者　市川　雅之さん(ヴァイオリン)・市川　美穂さん(ピアノ)

参加料も無料なので、是非お越しください♪

宮本　延春氏　講演会報告

安曇野市明科地域青少年育成市民会議主催の講演会が、12月9日（土）明科公民館講堂で宮本延春氏を講師に迎え開催されました。先生の語られるお話は非常に軽やかなテンポで進むのですが、出自や子どもの頃から成長期の体験談は、端正な容姿からは想像も付かない程重く過酷な半生で、驚嘆する事ばかりでした。

孤独な環境のもと中卒で働き始め、タンポポや蟻を食し命を繋ぎ、雨水で身体を洗ったり洗濯をする極貧生活の中で、心ある人に出逢い、アインシュタインロマンのビデオを見た事により人生の転機が訪れたとの事。23歳の時から学び直し、努力して教師となり、良き伴侶に恵まれての今現在「人は、夢や目標があれば変われるんだ！」と云う、深く、また希望に満ちた講演でした。

軽快なテンポで講演する宮本氏

明科たからばこ

・年の初めのお正月・
～光輝充ちてる明科～

平成30年元旦、朝7時18分、上小地区と境を接する東方山並の最高峰戸谷峰（標高1,629m）から神々しい初日の出、とりわけ今年の日の出は小生60回を経験する中でも一番と言っても良いくらい美しく、正に光り輝いていた。万歳三唱！江戸時代中期より250年以上続く矢ノ澤山の神社における地区民の初行事。

その後、氏神様と伊勢神宮、明治神宮への拝礼を行ない、お神酒で一盃！

それから、地区集会所へ移動して新年会。

各地域で新年会などの行事をするところも多いと思います。又、個人的にも氏神様へ初詣や、近隣の寺社へのお参りというケースもあることでしょう。

新しい年の始まりの行事です。

小生が小学生の1960年代は、元旦には学校に全児童が集まり、新年の式（君が代斉唱、校長新年式辞、校歌斉唱）を行ない、午前中に終了。日の丸の旗の熨斗(のし)のかかった味噌パンをもらい帰ったものです。バス通いの子どもたちは、元旦はバスが休みなので、一時間余りを掛けて家に帰るため、味噌パンは途中で無くなり、家には熨斗紙だけを持ち帰っていたことを懐かしく思い出されます。

その後、小正月の行事として、柳に繭玉をつけ「萬物作（よろづものづくり）」をまつり、成人の日の15日に松飾り、竹、麦わら、古いお札やだるまを焚き上げる三九郎（どんど焼き）をし、柳に付けたまゆ玉の団子をその火であぶって食べると一年健康になると言われていました。

廿日(はつか)正月、初庚申(はつこうしん)や節分、初午(はつうま)と言った一連の伝統行事や、初売り、初貯金、あめ市など新年の行事としてお馴染みのものが続きます。

真冬のこれらの行事は、山国にあっては寒さと雪との戦いでもあり、一年の始まりであり、芽吹きの春がとても待ち遠しいガマンの時節でもあります。

とかく戊年には豪雨、豪雪災害があると言われますが、日頃からの備えをし、いざという時の対応が確実出来るようして、2018年を過ごしましょう。

2018.正月　出水庵　永峰

新しい年を迎えて

明科いいまちつくろうかい！！
代表　内　川　勝　治

みなさんあけましておめでとうございます。ご家族お揃いで、輝かしい新しい年をお迎えになったことと存じます。

昨年は、会員は元より市民の皆さんのご支援、ご協力を賜り、会の目的に沿った活動を行って参りました。

30 年度は、いいまちつくろう会が発足してから５年となる為、市民の皆様方と一緒に楽しめ交流できる記念事業を実施する為、現在明科高校生を含め、昨年の各ＰＪの事業総括・反省を踏まえて、ワークショップを通じて年間の実施内容を検討中であります。

行事への全会員参加を目標に置き、ホームページでの情報発信の充実を図り、市民の皆様と一緒に楽しめる１年にしたいと考えております。

この地域に誇りと責任を持ち、いきいきと心豊かに暮らせる地域を目指し、この活動に賛同していただける皆さんと共に、明るい展望を抱きながら協働のまちづくりを進めて参りたいと思います。多くの皆さんの入会（募集中）をお待ちしております。

インフルエンザ等の発生が各地に於いて報道されており、くれぐれもご自愛願い楚辞ではありますが、年頭の挨拶に代えます。

オーストリアカヌー連盟、明科の前川を視察

2020 年東京オリンピック・パラリンピックでのオーストリア共和国のカヌーチームのホストタウン事業に名乗りを上げた安曇野市。昨年 11 月 23 日にオーストリアカヌー連盟の役員３名が明科の前川カヌースラロームコースを視察されました。

ブライスル会長自らコースを試漕し、集まった子供たちに熱心に技術指導を行い、上達には子供のうちからプールなどで水に慣れさせる事、そして毎日のように練習する事が大切だと話される会長のパドルさばきは、現役選手と見間違うほど華麗で素晴らしいものでした。

これに先立ち、21 日にはレセプションが開かれ、明科いいまちつくろうかい!!からも代表として出席し、役員の皆様と交流を深めました。

お楽しみクリスマスコンサート

12 月いいまちサロン

12 月のいいまちサロンは『お楽しみクリスマスコンサート』でした。出演はヴァイオリン、チェロ、ピアノの三人で構成された『音喜楽アンサンブル』。楽しいトーク、クラシックから演歌・童謡まで幅広いジャンルの曲の演奏に、参加者はみんなニコニ笑顔、ノリノリ手拍子でした。

後半は一緒にクリスマスソングを歌い、楽しいひと時を過ごしました。演奏の後は、おいしいケーキと紅茶をいただき、クリスマスの雰囲気をたっぷり味わいました。

知っ得♪あかしなぶち

1980 年 1 月 18 日富山県富山市において、明治維新後初となる米価格の暴騰に対する民衆暴動…いわゆる「米騒動」が発生しました。

今年から国による減反政策が無くなります。作る方が多い安曇野市では、価格と言うものも気になるところでしょうが、良い転換点になればと思います。

編集後記

・平成も30年を迎えました。今年は昭和生まれの人が概ね30歳を超えるんですね。昭和半ば生まれの私は生きる化石のような気がしています。それでも次の元号まで頑張りたいですね。（や）

・今年こそは健康のためにウェイトコントロールをしなければなりません。今まで何度三日坊主で挫折したことか・・・本当に今年こそはコツコツと続けることを目標に、頑張るぞ！（K）

・新年です。毎年思っていますが、出来ないことに挑戦する年にしたいものです。まずは昨年やりきれなかったしまなみ海道を1日で往復する！を目標に運動をしていきたいです。（う）

毎月第3日曜日は

家庭の日　です

～家族で一緒に過ごしましょう～

家庭の日には、優待制度が利用できる店舗・施設等があります。

詳しくは「長野県青少年育成県民会議」ホームページ http://himawari-nagano.jp/まで。